

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）【事後評価書】

令和元年7月31日

計画の名称	7 高速道路ICへのアクセス向上による地域活性化支援							重点計画の該当	○				
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	鳥取県、八頭町、琴浦町								
計画の目標	「山陰自動車道」、「鳥取自動車道」などの高規格幹線道路とそれを補完する地域高規格道路など、着実に整備が進められている高速道路ネットワークの整備に合わせ、高速道路ICへのアクセス道路整備を推進することで高速道路整備の効果を最大限に発揮し、広域観光支援など活力ある地域づくりのための基盤整備を図る。												
計画の成果目標（定量的指標）	・ICアクセス時間の短縮 ・県内への観光入り込み客数の増												
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考	
										当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
指標①	道路整備に伴うICへのアクセス短縮時間に各地点の交通量を乗じることにより、IC利用における1日の総短縮時間を算定 Σ[要素事業による短縮時間×当該地点交通量]									0時間・台/日	1,599時間・台/日	1,613時間・台/日	
指標②	県内への観光入り込み客数を集計									(当初(H22-H24平均)) 1,129万人	(対当初3%増) 1,163万人	(対当初5%増) 1,185万人	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,857百万円	A	4,857百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%	

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期
事後評価（中間評価）の実施体制	整備計画構成自治体・団体	令和元年7月
鳥取県、八頭町、琴浦町		公表の方法
		鳥取県ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 道路事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間（年度）				
											H25	H26	H27	H28	H29		
7-A1-1	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(主) 鳥取河原用瀬線（嶋工区）	現道拡幅 L=1,200m	鳥取市						123	
7-A1-2	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(主) 郡家鹿野気高線（岡木工区）	現道拡幅 L=1,300m	鳥取市						268	
7-A1-3	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(一) 岩美インター線	バイパス L=550m	岩美町						72	
7-A1-4	道路	一般	鳥取県	直接	-	国道	改築	(国) 180号（南部BP）	バイパス L=4,220m	南部町～米子市						296	
7-A1-5	道路	一般	鳥取県	直接	-	国道	改築	(国) 181号（岸本BP）	バイパス L=5,720m	伯耆町～米子市						3,531	
7-A1-6	道路	一般	八頭町	直接	-	市町村道	改築	(2) 下濃船久線	現道拡幅 L=430m	八頭町						58	
7-A1-7	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(主) 倉吉由良線（大谷茶屋工区）	バイパス L=700m	倉吉市	■	■	■	■	■	109	H25, H28以降 社会P9
7-A1-8	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(主) 東伯野添線（下伊勢工区）	バイパス L=820m	琴浦町	■	■	■	■	■	55	H25-H26 社会P9
7-A1-9	道路	一般	鳥取県	直接	-	都道府県道	改築	(一) 仙隠岡田線（北野工区）	バイパス L=1,220m	倉吉市	■	■	■	■	■	149	H25-H26 社会P9
7-A1-10	道路	一般	琴浦町	直接	-	市町村道	改築	(2) 別所中線	現道拡幅 L=530m	琴浦町	■	■	■	■	■	97	H25-H27 社会P10
7-A1-11	道路	一般	琴浦町	直接	-	市町村道	改築	(2) 別所東線	現道拡幅 L=250m	琴浦町	■	■	■	■	■	99	H27 社会P10
合計																4,857	

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
											H25	H26	H27	H28	H29		
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<ul style="list-style-type: none"> ・（国）180号（南部BP）、及び（国）181号（岸本BP）等のバイパス整備により、交通の流れがスムーズになり、アクセス時間の短縮に寄与した。 ・（主）鳥取河原用瀬線（嶋工区）、及び（主）郡家鹿野気高線（岡木工区）等の現道拡幅により、交通の流れがスムーズになり、アクセス時間の短縮に寄与した。 									
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	1,613時間・台/日	目標値と実績値 に差が出た要因	予定通り事業を実施し、目標値と実績値に差異は生じていない。	(参考) 中間目標値 (H27末)	1,599時間・台/日					
		最終実績値	1,613時間・台/日			(参考) 中間実績値 (H27末)	1,599時間・台/日					
	指標②	最終目標値	1,185万人	目標値と実績値 に差が出た要因	バイパス整備により観光地へのアクセス性が向上し観光入込客数がやや増加している地域もあるが、一方で前年（H28）に発生した鳥取県中部地震の影響や、冬季の大雪による交通障害の影響で、観光客数が減少した。	(参考) 中間目標値 (H27末)	1,163万人					
		最終実績値	923万人			(参考) 中間実績値 (H27末)	1,044万人					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況			・バイパス整備等により、通行の安全性や快適性、定時性が向上している。									
3. 特記事項（今後の方針等）												
・今後も効率的・効果的な社会資本整備に努め、アクセス性の向上や観光入込客数の増加を図ってゆく。												

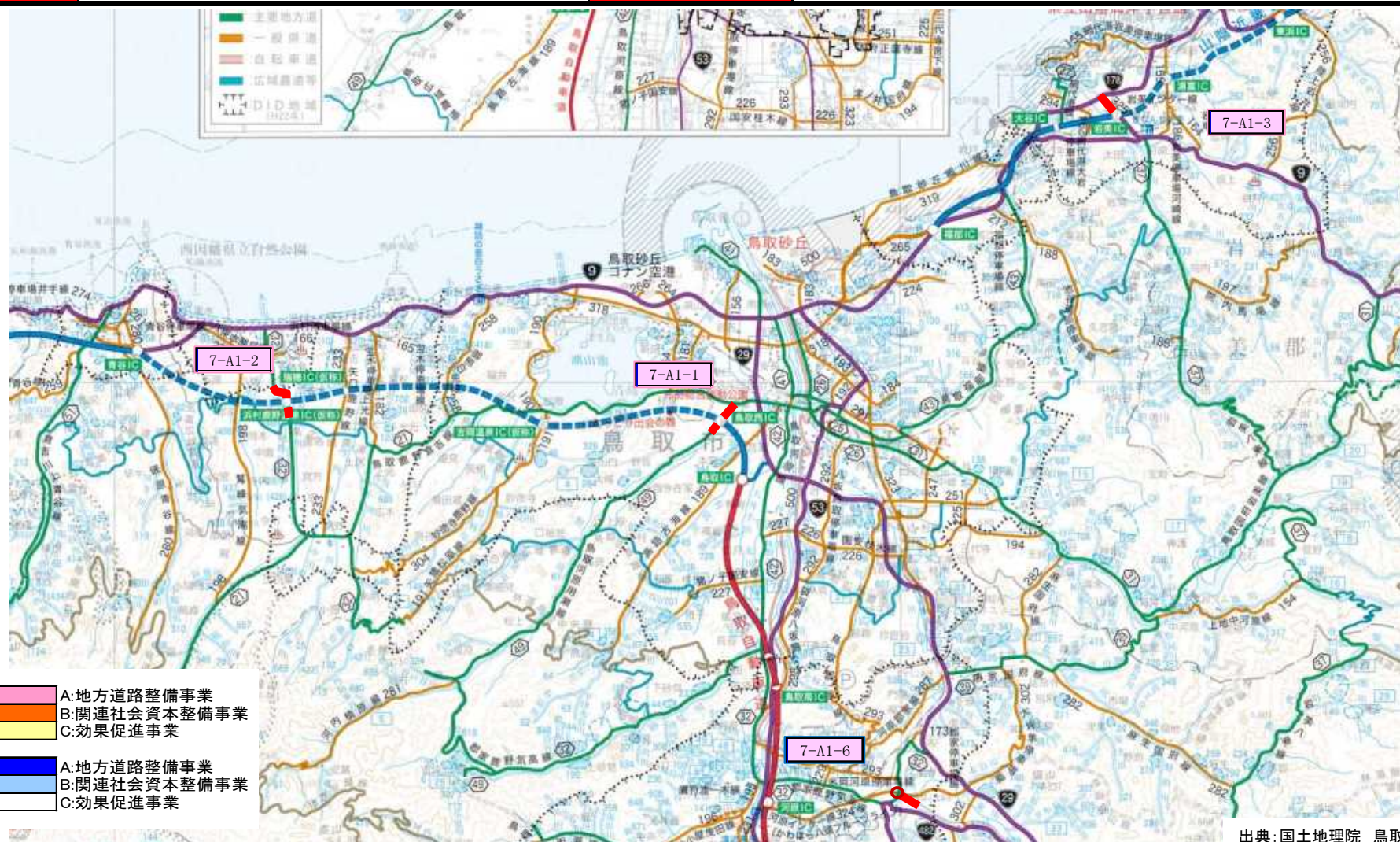
(参考図面) 活力創出基盤整備

計画No.7(1/3)

計画の名称 7 高速道路ICへのアクセス向上による地域活性化支援

計画の期間 平成25年度～平成29年度(5年間)

交付団体 鳥取県、八頭町、琴浦町



出典: 国土地理院 鳥取県にて加工

(参考図面) 活力創出基盤整備

計画No.7(2/3)

計画の名称 7 高速道路ICへのアクセス向上による地域活性化支援

計画の期間 平成25年度～平成29年度(5年間)

交付団体 鳥取県、八頭町、琴浦町



(参考図面) 活力創出基盤整備

計画No.7(3/3)

計画の名称 7 高速道路ICへのアクセス向上による地域活性化支援

計画の期間 平成25年度～平成29年度(5年間)

交付団体 鳥取県、八頭町、琴浦町



出典: 国土地理院 鳥取県にて加工